

# 令和8年度

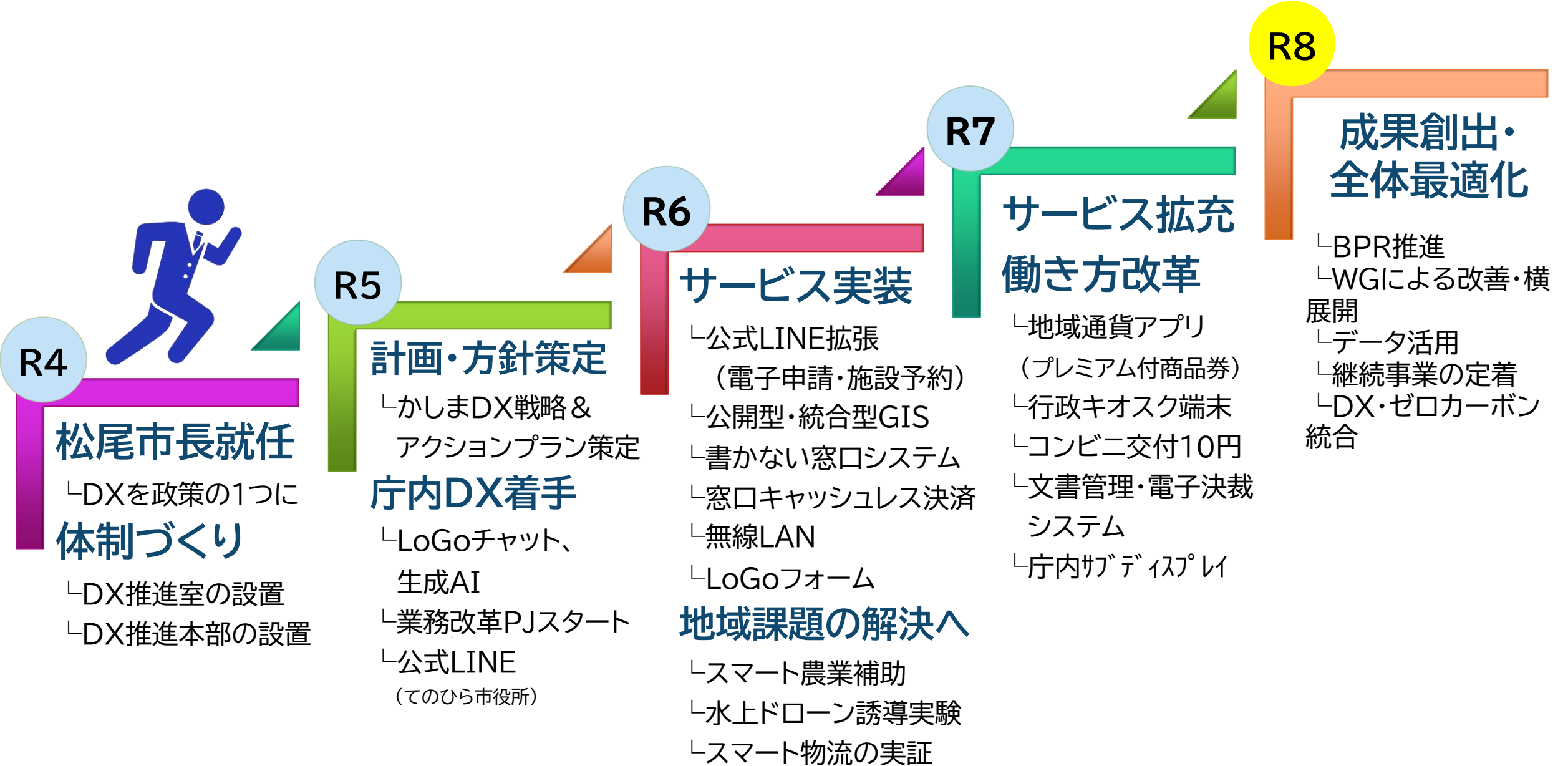
## 第1回 鹿島市DX推進本部会議



—DX推進の次のフェーズについて—

「導入するDX」から「成果を生み出すDX」へ

# 00 鹿島市のデジタル変革の取組

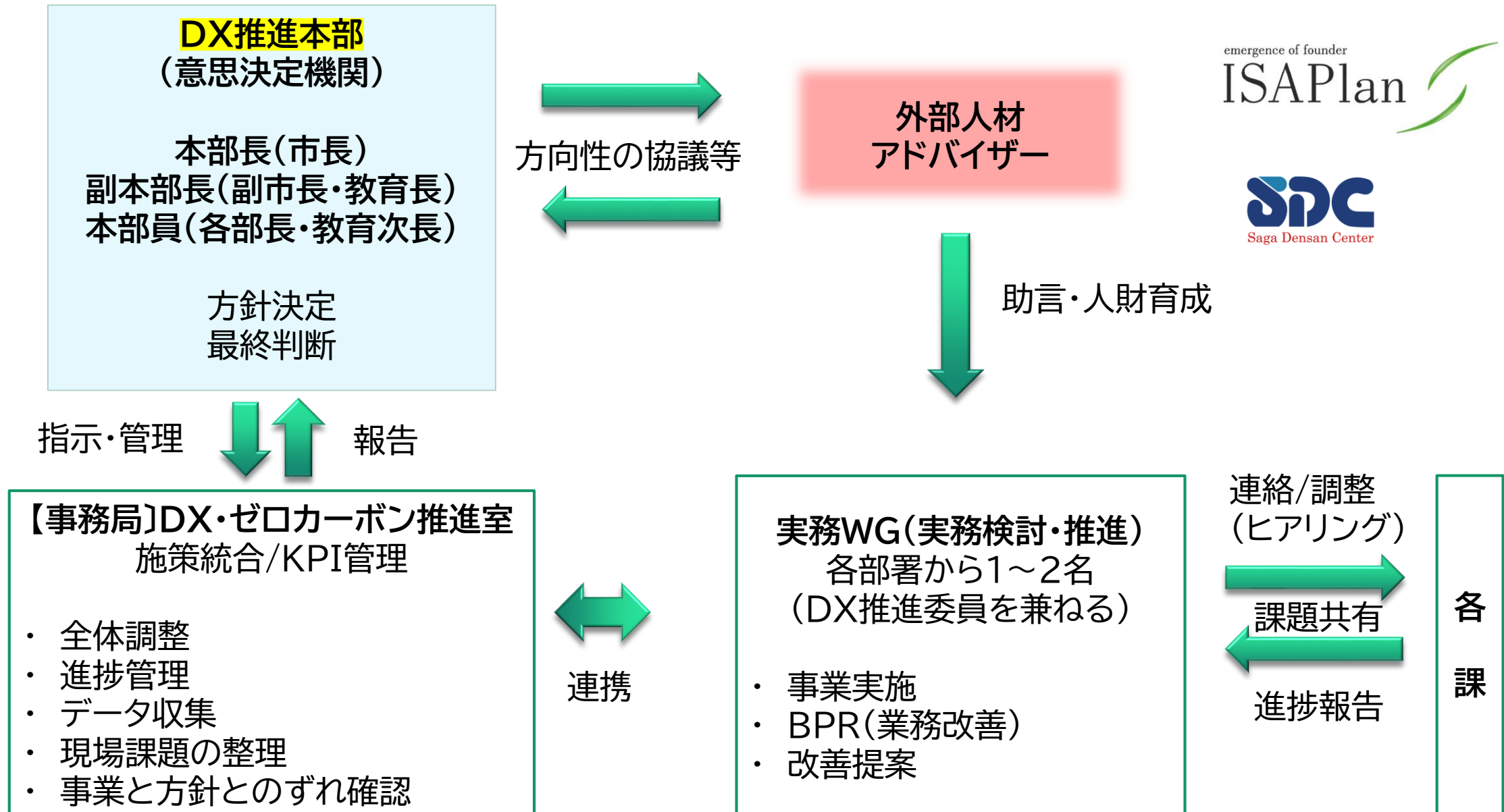


## ■ 主な内容

- |    |               |    |               |
|----|---------------|----|---------------|
| 01 | 市長（DX推進本部長）から | 06 | 令和8年度事業（案）    |
| 02 | 本部会議体制        | 07 | 今後の継続検討事項     |
| 03 | これまでの取組と成果    | 08 | DXアドバイザーからの助言 |
| 04 | 見えてきた課題       | 09 | まとめ           |
| 05 | DXの「さらなる前進」へ  |    |               |

# 01 松尾市長（DX推進本部長）から

# 02 本部会議体制



## 02 本部会議体制 対照表

DXとゼロカーボンを、持続可能な地域づくりを実現するための両輪として、一体的に推進する

項目	現行	新体制
推進体制	DX中心	DX・ゼロカーボン一体
会議体	推進本部 事務局 WG	推進本部 事務局 WG
プロジェクト	BPRプロジェクト かしまDX人材育成プロジェクト (DX推進リーダー育成)	(WGに一本化)
WGの役割	WGで課題・テーマを抽出 研修・意見出し・新規提案	現場課題をDX・ゼロカーボン推進室が整理 業務改善・運用改善・横展開をWGで検討

### 【新体制の要点】

- ◆ DXとゼロカーボンを一体的に推進
- ◆ 推進本部・WGによる全庁横断体制へ再編
- ◆ BPR・データ活用・KPI管理を強化
- ◆ 業務改善と市民サービス向上を推進
- ◆ 地域社会DXを推進

# 03 これまでの取組と成果

※【新】 = R7新規

No.		分野	取組名	担当課	成果
1	自治体DX	市民サービスDX	てのひら市役所(市公式LINE)	DX推進室・全部署 (主に市民部)	R7.4 8,000人→ R8.5 12,922人
2		窓口DX	【新】 コンビニ交付手数料の減額 (10円)	市民課	R7.7.1~手数料10円、R7.10.1~庁舎内証明書交付機導入 月別4月26.9%→10月66.5%→3月71.3%(最高)
3			【新】 庁舎内証明書自動交付サービス		
4			コンビニ交付率の推移状況		
5		地域DX	【新】 鹿島高校生による『スマホ相談会』	DX推進室	R7.8の3日間 103人 高校生講師のべ51人(実49人) R7.12の2日間 53人 高校生講師のべ30人(実23人)
6		働き方改革	【新】 文書管理・電子決裁システム構築	総務課	R8.1試験運用、R8.4.1本格運用
7			【新】 庁内サブディスプレイ整備	DX推進室	1回目133台+追加29台=162台。作業効率up99.9%が実感
8			生成AIの機能拡充と利用状況	DX推進室	R6 483,000文字/月→R7 1,972,000文字/月→4倍増へ
9		人材育成	【新】 かしまDX人材育成プロジェクト	総務課 DX推進室	24部署30人 5回参加
10		官民連携	DMM. com との連携	DX推進室	観光誘客や地域防災意識向上に寄与する施策の立案等
11		他団体評価	【新】 鹿島市の取組の評価	全部署	他自治体の視察 R6・3件→R7・6件
12	地域社会DX	公共交通DX	【新】 新たな公共交通対策に向けた『公共交通リ・デザイン事業』	広報企画課	3回実施 48人参加
13		防災DX	【新】 デジタル避難訓練	総務課	職員対象に実施
14			【新】 防災フェスタ等		避難訓練コンサート300人参加
15		商工DX	【新】 プレミアム付商品券(電子版)『かしまんPAY』	商工観光課	25,000 セットの64%≒16,058 セットを、実数1,348人
16		農業DX	スマート農業等の取組支援	農林水産課	スマート農業等支援事業補助金R6 3件→R7 1件
17	水道DX	【新】 衛星を活用した漏水調査DX	水道課	特定値点数 87箇所 実漏水確認 56箇所 発見率55%	

## 04 見えてきた課題

「導入・運用段階」へ進んだからこそ見えてきた課題

### これまでの成果

- オンラインシステム化
- 電子決裁
- LINE活用
- 生成AI
- 各種DX推進

DX基盤は前進！

### 課題

- 部署ごとの活用差
- 部署単位での最適化
- 業務フロー未整理
- システムごとの操作・運用差
- デジタル化後も二重作業が発生

だから次の段階へ

**「導入するDX」から「成果を高めるDX」へ**

## 05 DXの「さらなる前進」へ

DXを目的化しない

デジタル導入そのものではなく、市民サービス向上と業務改善を目的とする

### 市民の 利便性向上

- 行かない
- 書かない
- 待たない
- わかりやすい

### 職員負担軽減

- 二重入力削減
- 業務効率化
- 属人化解消
- 業務平準化

### 持続可能な 行政運営

- 人手不足対応
- 限られた財源
- 全体最適
- BPR推進

「特別なDX」ではなく、  
日常的な業務改善を支える仕組みへ

# 06 令和8年度事業(案)

※【新】 = R 8新規

令和8年度は、「導入」から「成果」への転換を重視し、継続事業の定着・横展開を進める。

No.	分野	取組名	担当課	
1	市民サービスDX	てのひら市役所(市公式LINE)活用促進	DX・ゼロカーボン推進室・全部署	
2		(新)LINEを基盤にした施設予約システムアップデート事業	DX・ゼロカーボン推進室・関係部署	
3		(新)入札参加資格申請受付システム導入事業	財政課	
4	窓口DX	庁舎内証明書自動交付サービス	市民課	
5		(新)「書かない・待たない窓口」拡充(帳票追加)事業		
6	教育DX	(新)教育の未来を創る！クラウド型校務DX推進プロジェクト	教育総務課	
7	地域DX	誰一人取り残さない！鹿島高校生による『スマホ相談会』	DX・ゼロカーボン推進室	
8	働き方改革	文書管理・電子決裁システム構築	総務課・財政課・会計課・DX・ゼロカーボン推進室	
9		財務会計・電子決裁システム構築		
10		庁内サブディスプレイ整備	DX・ゼロカーボン推進室	
11		生成AIの機能拡充と利用	DX・ゼロカーボン推進室	
12	人材育成	かしまDX人材育成プロジェクト	総務課・DX・ゼロカーボン推進室	
13	官民連携	(新)アイエスエイプランとの連携	DX・ゼロカーボン推進室	
14	他団体評価	鹿島市の取組(各部署のがんばり)の評価	全部署	
15	地域社会DX	デジタル避難訓練	総務課	
16		防災DX		防災フェスタ(マイ・タイムライン(避難行動計画)/VR災害体験)
17		(新)誰一人取り残さない防災情報サービス導入事業		
18	商工DX	プレミアム付商品券(電子版)『かしまんPAY』	商工観光課	
19	農業DX	スマート農業等の取組支援(スマート農業等支援事業補助金)	農林水産課	

# 06 令和8年度新規事業 地域未来交付金採択事業①

## LINEで、もっと便利に。もっと使える施設予約へ

(LINEを基盤にした施設予約システムアップデート事業)

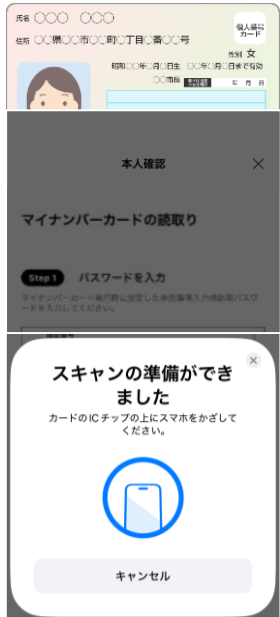
行かない・待たない施設予約へ。対象施設の増と機能の増加でLINEで簡単予約・決済。

新たな施設に  
かたらいを追加

決済手段に  
PayPay追加

複数日を  
まとめて予約

マイナンバーを使って  
本人確認が可能



LINE上で  
施設予約



LINEで  
予約完了通知



## 入札参加資格申請を、オンラインで簡単・スムーズに

(入札参加資格申請受付システム導入事業)

紙・郵送中心の申請からオンライン申請へ。事務負担とコストを削減。



## 競争参加資格申請システム

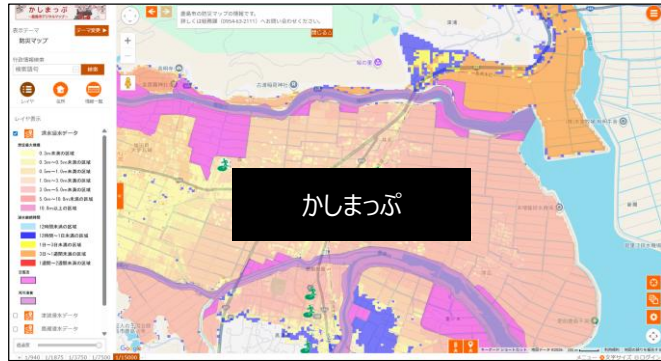


# 06 令和8年度新規事業 地域未来交付金採択事業②

## 「誰一人取り残さない」防災情報へ

(誰一人取り残さない防災情報サービス導入事業)

災害リスクを“見える化” 多言語対応防災マップで誰一人取り残さない防災情報へ



多言語・やさしい日本語



通行止め箇所



マイ・ハザードマップ

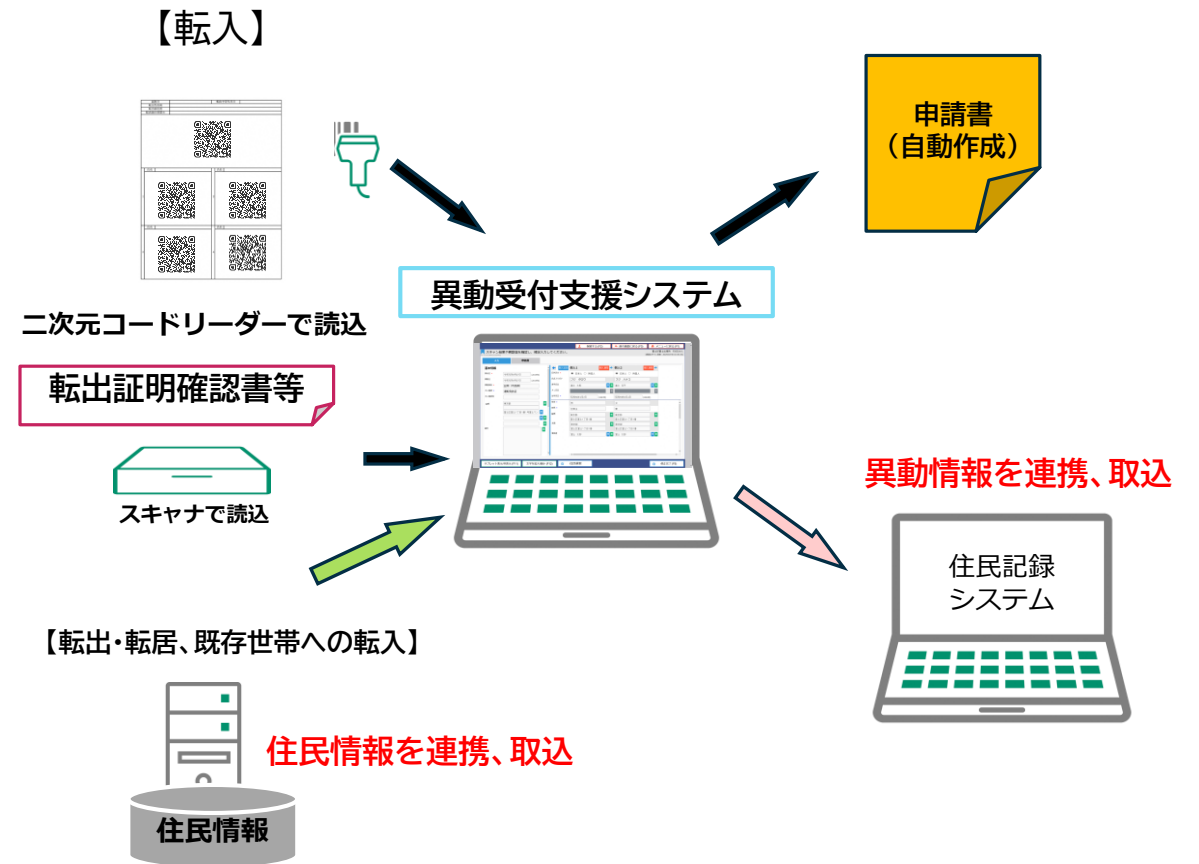
「誰一人取り残さない」防災を実現!



## 窓口滞在時間を短縮し、市民にやさしい窓口へ

(「書かない・待たない窓口」拡充(帳票追加)事業)

窓口滞在時間を短縮 市民にやさしい窓口DXを推進

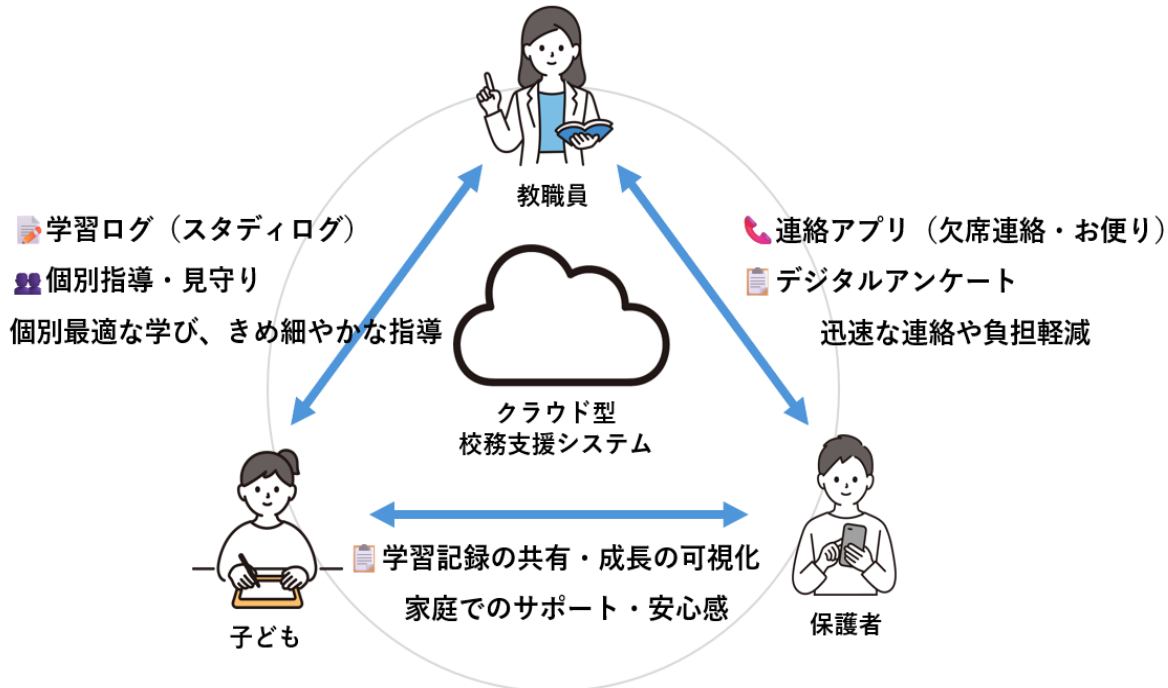


# 06 令和8年度新規事業 地域未来交付金採択事業③

## 家庭と学校をつなぐクラウド型校務DXへ

(教育の未来を作る事業)

今まで各学校で配信していたのを一括で配信



# 07 今後の継続検討事項

## WG等で整理・検討を行うテーマ（例）

WG等で現場課題を整理しながら検討

- 窓口業務のあり方（時間短縮も含め）
- 働き方改善（フリーアドレス）
- ペーパーレス推進
- 電子決裁運用改善
- 窓口混雑緩和
- 税公金収納の利便性向上



- 「導入ありき」ではなく、市民サービスや現場実態を踏まえながら検討
- DXを目的化せず、業務改善(BPR)と一体で推進
- WGによる課題整理・横展開を重視

# 08 DXアドバイザーからの助言

# 09 まとめ

# 【参考】かしまデジタル変革(DX)戦略の体系図

## 基本理念 (ミッション)

### 『市民目線』の行政サービスや業務のデジタル活用による、「つながる笑顔のまち かしま」

市民の目線に立ち、一人ひとりに寄り添い、行政サービスや業務においてデジタル技術を効果的に活用することで、総合計画で掲げる「つながる笑顔のまち かしま」を実現することがDX戦略の使命であり、本市がDXを推進する理由です。

## 将来めざす姿 (ビジョン)

### 市民の利便性向上

- ①市民は、最適な（いつでも・どこでも・どんな方法でも）手続きの仕方を選ぶことができます
- ②市民は、手続きの手間を最小限に抑えることができます（書かない・待たない・回らない）
- ③市民は、市役所から必要な情報を適時に受け取ることができます
- ④市民は、施設やサービスをより利用しやすくなります

### 業務の効率化

- ①職員は、業務の自動化等により、政策立案や市民サービスの提供など、人しかできない業務に専念できます
- ②職員は、互いにサポートしあって、ムダなくスムーズに仕事ができます
- ③職員は、紙の書類を探さなくとも、すぐに必要な情報を取り出すことができます
- ④職員は、最適な場所・環境で仕事ができます

### 人財育成

- ①職員は、デジタル分野について基本的なことを共有できています
- ②職員は、根拠をきちんと理解した上で、基本的なシステム操作ができます
- ③職員は、現状をきちんと分析し、最適なシステムを導入・利用できます
- ④職員は、主体的に新しい知識・技術の習得に努め、デジタル技術を積極的に取り入れることができます

本戦略を推進するうえでの、将来の鹿島市のあり方であり、市民や職員が日常的に感じる「課題・疑問」が解決された後の鹿島市の目指すべき姿です。

## 職員の行動指針 (バリュー)

- ① DXは**利用者目線**で進めます
- ② DXは**デジタルを手段に業務改革前提**で進めます
- ③ DXは**庁内組織の縦割りを排し垣根を取って**進めます
- ④ DXは**全体最適化を念頭にトータルコストを意識**して進めます
- ⑤ DXは**チャレンジ精神を持って行動・挑戦**して進めます

本戦略を推進するうえでの、本市職員として行動する際の5つの心構えです。これをDX推進の原点とし、常に心に留めておき、また折りに触れて原点に帰ることDXの意義を組織に根付かせます。

## 戦略・戦術 (アクションプラン)

### 各課の具体的な取組

(かしまデジタル変革戦略アクションプラン)

ミッション・ビジョンを実現するために実行する個別の具体的な取組であり、ダメなら方向転換ができるように適宜検証・見直しを行います。